

戦場体験者 と出会える お話し会

2023年
7月15日(土)
～17日(月祝)
東京・浅草公会堂

この形式では
最終回



いつどなたがお話しされるかは、
ホームページ、Twitterで
お知らせします。
電話やメールでもお問合せください。

Twitter → @JvvapJP
ホームページ → <http://www.jvvap.jp>

お話し会は1日に
複数回開催します。

<1回目> 10:30～
※土曜日は1回目無し
<2回目> 13:00～
<3回目> 14:40～

語らずに死ねるか!

体験談の展示

会場内では
マスクの着用を
お願いします

太平洋戦争開戦
中国と沖縄、2つの戦場
ボ力沈(魚雷等による沈没)
硫黄島の戦い 等

予約不要
入場無料

主催 戦場体験放映保存の会

TEL : 03-3916-2664 (火/木/土日祝)
email : senjyou@notnet.jp
HP : <https://www.jvvap.jp>
Twitter : @JvvapJP



感染症対策のお願い

百歳近い方がおられますので、会場では常にマスクの着用をお願いいたします。
マスク、消毒液は受付にご用意しております。

予約不要、入場無料です。ご来場をお待ちしております。

戦場体験者と出えるお話し会

7/15土～7/17月祝
10時半～(土曜は無し)、13時～、14時40～

「語らずに死ぬるか!」を合言葉に、体験者の方々が会場に集い、若い世代と膝を突合せて語り合います。

最後の初年兵でも97歳を超える現在、戦場を知る世代の方から直接お話を聞くことができる機会は貴重です。ぜひ奮ってご参加ください。

◆ご参加予定の方々の戦地・体験

中国戦線、フィリピン・ミンダナオ島、テニアン、シベリア抑留、東京大空襲、大坂空襲、原爆、満州・朝鮮半島引揚げ、満蒙開拓青少年義勇軍、少年飛行兵(通信)、船舶工兵

◆タイムスケジュールについて

いつ、どなたが話しされるかは、ホームページ、Twitterでお知らせします。電話やメールでもお問合せください。

体験談の展示

7/15土～7/17月祝
10時～17時(土曜日は12時半～)

戦場の体験談を公開するウェブサイト「戦場体験史料館・電子版」<http://www.jvvap.jp>を立ち上げてから今年で11年です。現在公開している体験談は450名、記録してきた1800余名(手記などの提供はこのほか約千名)のまだごく一部にとどまります。

これまで収録してきた動画の活用と、ウェブサイトへの掲載作業の促進のため、”毎月第三土曜日の次の日曜日”に、戦場体験の証言動画を見る会を開催しています。

今回の展示では、これまでにご紹介してきた証言動画の内容をご紹介します。

◆展示内容

- ・太平洋戦争開戦(マレー半島侵攻、真珠湾攻撃)
- ・戦場体験すごろく(軍隊生活におけるエピソード集)
- ・硫黄島の戦い
- ・近藤一さんの戦場体験(中国と沖縄)
- ・ボラ沈(魚雷等の攻撃による沈没)
- ・沖縄戦(日本兵・学徒・民間人)

会場アクセス

◆展示会場

台東区立浅草公会堂

東京都台東区浅草1-38-6



地下鉄 銀座線「浅草駅」 1番・3番出口 徒歩5分
都営浅草線「浅草駅」 A4出口 徒歩7分
私鉄 東武鉄道「浅草駅」 北口 徒歩5分
つくばエクスプレス「浅草駅」 A1出口 徒歩3分

戦場体験放映保存の会について

戦場体験放映保存の会

2004年12月に設立。アジア太平洋戦争の戦場体験を主に動画で後世に遺す活動を行っています。

元兵士・軍属の方々、沖縄や敗戦時の満州など戦場となった地域におられた民間人の方々からの聞き取りを行っています。体験者自身が呼びかけの先頭にたち、戦争を知らない世代のボランティアが収録活動にあたる老若一体の活動を展開中。

体験記録はホームページ「戦場体験史料館・電子版」で順次公開しています。<http://www.jvvap.jp>

無色・無償・無名

私たちは「無色、無償、無名」を固い原則にしています。どんな立場の方も、どんなご意見の方も、ただ戦場体験を語り継ぐ一点だけで手を繋ぎあいます。戦争の極地であった戦場がドラマや将官の戦記物のみで伝わることを避け、名もなき我々の声を残しておきたいのです。

主催

公益社団法人マスコミ世論研究所内

戦場体験放映保存の会

〒114-0023 東京都北区滝野川6-82-2
TEL 03-3916-2664 (火木土日祝 10時～17時)
FAX 03-3916-2676
e-mail senjyou@notnet.jp
戦場体験史料館HP <http://www.jvvap.jp>